

学びの宝庫

本校の歴史

1896年(明治29年)
福島県蚕業学校として創立
初代校長 外山亀太郎 先生

1996年(平成8年)
創立100周年記念式典を開催

1997年(平成9年)
変遷を経て、福島明成高等学校に改称

2022年(令和4年)
創立126年

校是

科学する心
自立する心
勤勉な心
不屈な心
感謝する心

—福島明成高校の願い—

福島明成高校は、創立126年の歴史と伝統を持ち、広大な敷地と施設設備に恵まれた農業高校です。農業は、人間が生きていく上で最も大切な産業であると思います。生きていくのに不可欠な食料を生産し、「食」や「環境」そして「癒し」の分野にもすそ野が広がり、人間社会を豊かにしているからです。

しかし今、食品ロスや食糧問題、環境汚染や地球温暖化問題など、私たちを取り巻く環境は様々な課題を抱えています。SDGs(エスディーズ)という言葉を知ったことがありますか?「持続可能な開発目標」という意味で、国連サミットでも話し合われました。17の開発目標のうち、「飢餓をゼロに」「気候変動に具体的な対策を」「陸の豊かさを守ろう」などで、農業は重要な役割を担っています。本校でも、SDGsを努力目標として取り上げています。

多様な可能性を秘めた農業や農業関連産業は、なくてはならない産業です。農業の先端技術を学ぶことで「地球の視野」を養い、大いなる夢を抱いて明るい未来を創造してほしい。それが福島明成高校の願いです。



初代校長

神奈川県生まれ
東京帝国大学卒業
福島県蚕業学校(現・福島明成高校)
初代校長(1896年~1899年)
東京帝国大学助教授・教授を歴任
メンデルの法則を動物で証明した遺伝学の先駆者であり、蚕の一代交雑種の実用化で蚕糸産業に革命を起こし、野口英世博士と共に、帝国学士院賞を受賞する。



校舎前庭の銅像

歴史と伝統に裏打ちされた確実な未来
地元経済界・政界・財界・教育界等で
数多くの卒業生が活躍しています。

学びを広げる

学校行事

特色ある様々な学校行事

4月

入学式
夢と希望を胸に
いよいよ高校生活の
スタート。



5月 6月

農業クラブ
●意見研究発表大会 ●技術競技大会
学習の成果を発揮し東北・全国大会へ出場しよう!



7月

球技大会
クラス勝利のため一丸となります。



8月 9月

インターハイ
東北・全国大会でも活躍。



10月

国際交流海外派遣研修
(ニュージーランド)
隔年実施
国際理解力と高い英語力を
身につけるチャンス。



11月



修学旅行
2年生最大の行事です。

12月

収穫感謝祭
1年間の農場実習を
振り返り、収穫に感謝します。

1月

生徒会リーダー研修会
生徒会を担うリーダーの研修です。

2月

インターネット販売
11月全国に発送します。

3月

卒業式
福島明成高校の思い出を
胸に社会に巣立ちます。



部活動

全国大会・国体でも活躍

運動部

野球部/サッカー部/ソフトテニス部/バスケットボール部/バレーボール部/ボクシング部/剣道部/馬術部/陸上競技部/卓球部/ウエイトリフティング部/柔道部/弓道部/バドミントン部/※ソフトボール部/※水泳部/※山岳部

文化部

吹奏楽部/合唱部/華道部/サイエンス部/写真部/演劇部/文芸部/※郷土史部

(※の部は令和5年度入学生より募集停止)

